こんにちは!

# 小平市立小平第二中学校 学校経営協議会



# ] 意见一节4。

((CS))

#### みんなで学ぼう生きる力

11月15日(土)に東京大学名誉教授の汐見稔幸先生をお招きして、講演会が開か れます。我々CS委員会が今年度のテーマの一つとしています「非認知能力」。 これをもう少しわかりやすく・具体的に、我が子や地域のこどもたちにどうアプ ローチすべきか?先生に教えていただき、一緒に考えてみませんか。 

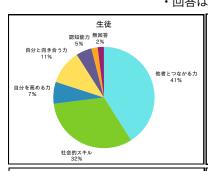
🦖 詳細は、QRコードからご覧ください。

# 2 「非認知能力」についてみなさんに聞きました

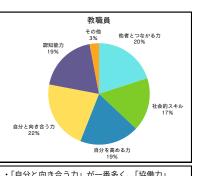
さて「非認知能力」について皆さんはどのように考えますか?二中の生徒さん や保護者、先生方のお考えを知るべく、アンケートにご協力いただきました。「非 認知能力」という言葉は出していませんが、学力とはまた違う、もう一つの学力 とは何か?その力を身に付けるには?といった質問をさせていただきました。回 答結果をまとめましたので、ご報告いたします。

# 【アンケートの結果】. 回答人数 生徒364人、保護者112人、教職員13人

- ・生徒、保護者、教職員の回答を下記のように6分類に分けた
- ・グラフはそれぞれに分類される回答者の割合を示す
- ・回答は複数回答



保護者 自分と向き合う力 25% 社会的スキル 12% 自分を高める力 14%



- ・「他者とつながる力」と「社会的スキル」の回答 が圧倒的に多い。特に「コミュニケーション力」 「共感性」「積極的に人と関わる」が大事と考え、 自分の意見を言うより、相手の様子を見るという ・次に、あいさつをする、ルールを守る、規範意
- 識が必要との記述が多い。 ・学年が上がる毎に、「自分と向き合う力」が増え
- ・「他者とつながる力」が一番多く、「コミュニケー ション力」「共感性」の回答が多いのは生徒と同じ だが、違うのは「自分と向き合う力」特に「主体 性」「自己管理能力」を多く挙げている。
- ・「自分と向き合う力」が一番多く、「協働力」 「実行力」の回答が多い。
- ・自ら考えてたくさんの経験をしてほしいとの記 述が多い。

- ※ コ ミ ュ ニ ラ ィ ・ ス ク ー ル ( C S ) = 学 校 経 営 協 議 会 が 設 置 さ れ て い る 学 校
- ※ CS委員会=学校経営協議会

# 3 小平二中の授業にCS委員がお邪魔しました

> て、飲食業、看護師、教員のご経験から、社会に出て、 どんな力が役に立っているのかお話しをいただきました。また、その後にアンケート結果(このおたより表 面2の内容)をご報告させていただきました。

1~3年の生徒さんとご参加さ

れた保護者の方々、皆さん思い思いの生きていく力を頭 に思い浮かべたのではないでしょうか。今回の時間が、 皆さんの「生きる」に何か考えるヒントになっていただ けたら嬉しいです。



### 4 二中カフェ開催されました

~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~ 9月17日(水)に小平二中給食試食会とコラボし、二中カフェを開催いたしました。5名の保護者の方が参加され、相澤副校長先生、吉村主任栄養教諭、CS委員とともに試食会後の1時間弱、教室にて懇談し、給食や学校ホームページ、部活や通学についてなどの話題が出ました。小さな会ではありましたが、保護者間や学校との意見交換の場になったと思います。3月には、新一年生保護者や地域の方にも対象を広げて実施予定です。

# 5 第 3 回小平二中CS委員会開催しました

児童会サミットの動画視聴、各小学校 からの情報交換、PTAに至るまで議題多数、 あっという間の2時間でした。

学校評価の結果は 小平二中ホームページより どなたでもご覧いただけます!



※今号は、内容盛りだくさんのため、「シリーズ非認知能力ってなに?」はお休みいたします。

コミュニティ・スクール (学校経営協議会) は、学校と保護者、 地域住民などが力を合わせて子どもたちを育む「地域とともに ある学校づくり」に取り組むための仕組みです。

問い合わせ先 小平二中 副校長 相澤史彦